

RI2820地区

# 水海道ロータリークラブ



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 RI会長  
K. R. ラビンドラン 氏

**例会予定** 10月28日 ライラセミナー報告  
11月4日

VOL. 53 No. 14(通算No. 2455)

2015年10月21日(水) 例会プログラム

点 鐘  
ロータリーソング  
ビジター紹介  
出席報告  
SAA報告  
諸報告  
幹事報告  
会長挨拶  
外部卓話 茨城県議会議員 神達岳志様



クラブ創立当初のバナーは、ロータリーのマークに「水」の字をあしらったものでしたが、創立10周年当時、バナーを変えたいという意見が出て、研究検討の結果出来たものが現在のものです。

鬼怒川と小貝川にはさまれた水海道は、昔から水路を利用して、江戸に通じる要地として繁栄し、川との関わり合いの深い所です。

鯰は「如拙」の「瓢箪鯰」にあるよう、また幸を招く魚として、川魚の代表的な魚です。この「鯰」と「川」が当地の特色をもっとも的確に表すだろうと云うことで、東京女子美術学校講師であった増淵淳子先生が両川の清流に黄金の鯰を配して図案化したものです。

2015-2016年度 会 長 海老原良夫 幹 事 松崎隆詞

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790  
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386  
釜久ビル 3F

TEL0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



例会報告 VOL. 53 No. 13 (No. 2454) 10月14日(水)晴れ (司会 石井康弘委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎米山奨学生卓話 レンゴゲニさん

### 誕生祝

《ご夫人》本橋会員

### 諸報告

災害復興プロジェクト報告 第二回水害復興特別委員会報告書 松坂興一会員



先週の例会で報告させて頂きましたが、その際お話申し上げたとおり、九日にガバナー事務所より、ガバナーを始めとして地区幹事、地区会計長さんがお越しに為り協議させて頂きました。その経過を報告させて頂きます。

当方より海老原会長、松崎幹事さんをはじめとして、特別チームのメンバー九名とオブザーバーに瀬戸会員と事務局より和久さんが出席いたしました。

当方より当クラブ並びに当地域の状況について説明いたしまして、協議にはいりました。ガバナーから地区内各クラブにたいし一人千円の義捐金の供出を御

願いたとの話があり、会計長より十月八日現在で四十九クラブ百七十六万七千円が集まっているとの、報告がありました。

その他、国内各地区、各クラブより集まっている義捐金は総額で凡そ一千万円を超えるとの事でありました。当地区と合わせますと千二百万円程になります。然しながら、これ等は全額水海道とはいえず境ロータリー、下妻ロータリーと振り分ける事になります。

ガバナー側との協議の中で当地区クラブからの義捐金については、当クラブの会員の被害に当てるべきとの事で合意、一致いたしました。

当地区以外の義捐金につきましては、地域への義捐金と言うことで、方法等については、当クラブに任せるとの事であります。

現在市当局との間でどの様な要望が有るかなどについて、青木清人会員、熊谷会員が窓口となって交渉中であります。もうしばらく致しますと、義捐金の詳細がわかって参ります。わかり次第贈呈の日時等決めて参りたいと思っております。

なお、被害を受けられました会員の皆さんには、会長を始めとしてチーム・メンバーが手分けを致しまして、お見舞いをお渡しいたしました。

以上報告させて頂きました。

国際奉仕委員会 五木田裕一委員長

ツウンバからの受け入れについては、先日の理事会でなかなか困難であるので、今回は中止すると決定になり、ツウンバロータリークラブにも mail でお知らせをしました。先方よりも次回は不可能である。中止と返事が来ました。また本日ツウンバでもミーティングが行われる予定とのことです。

幹事報告 松崎隆詞幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

## 10月は経済と地域社会の発展月間・米山月間

会長挨拶 海老原良夫会長 2015. 10.14「災害復興プロジェクトチームの拠点は」



RI10 月テーマ「経済と地域社会の発展を目指す特別月刊」は貧困地域の経済発展を目的としていますが今日は広義に解釈し、今般立ち上がった災害復興プロジェクトチームの拠点となった私たちの例会場(常陽銀行水海道支店)が、かつて地域の経済と発展にどのように関わってきたのかを検証してみましょう。

明治の初め、まだ多くの人がちょんまげを結っていた時代……、文明開化の象徴として明治新政府が威信を賭けた洋風 3 階建ての水海道警察署が建立されました。

この跡地に建つ常陽BK水海道支店の 3 階が今般の災害復興チームの拠点となりました。

歴史を遡り戦国時代のこの地は、土着した豪族屋敷が僅かに点在する寒村でした。

時代が下り、寛永年間の治水工事は常総・つくばみらい両市に大きな恵みを齎しました。

それまでこの地で合流していた鬼怒川・小貝川の両川は切り離され、両市は洪水の危険性から脱し一方で谷和原三万石の美田の誕生となり、他方利根川に直結し江戸へのルートが開けた常総は高瀬舟舟運により巨万の富を築き鬼怒川河岸には『たとえ鬼怒川の水がつかるとも喜右衛門の財は尽きることあるまじ』と賞されたほどの豪商を誕生させました。

隆盛を極めた鬼怒川台(現在の豊水橋の畔、元町・本町界限)の人々は、更なる商圈の拡大の為大都市計画を立案し、手狭となった河岸からの集団移転を目論みました。

川欠(洪水)の危険性から免れる為との嘆願書を幕府に提出、鬼怒川台の高地の土を切り崩し低湿地を埋め立て新開拓地を造成し、新たな宝洞宿を誕生させました。

この宝洞宿こそ現在の宝町大通りであり、今般災害復興プロジェクトチームが拠点とした常陽BK水海道支店の立地する場所なのです。

災害復興プロジェクトチームの拠点は、このような歴史を踏まえた場所に築かれました。

さて、今回の水害でクラブの会員の多くが罹災しました。そのひとりとして私も 2 階建て住居1階部分の全ての家財道具を失くしました。

ボランティアの力を借り泥水に浸かった住居の後片づけに 1 か月を要しました。全て空虚となり空っぽになった一階で途方に暮れています。

失くした家財道具もさることながら、惜しむらくは 30 年間に亘り蒐集した、まちの古老に取材した録音テープ約百本でした。

明治大正生まれの古老が自らの青春時代に投影し、このまちの盛んなりし往時の姿を語ってくれた回顧談の録音を二度と再生聴くことができなくなりました。

彼らは幕末から明治期、常陸下総屈指の商都として大いに栄えたこのまちの歴史に誇りをもっておりました。取材に応じてくれた彼らは顔に皺は刻んでいても晩年を輝いて生きていた、という記憶だけが残されました。



## 10月は経済と地域社会の発展月間・米山月間

### 米山奨学生卓話 レンゴゲニさん



テーマ:これまでの奨学生の生活で得たものや、日本留学の成果などについて

ロータリー米山奨学金をいただいて以来、私の生活がだいぶ変わってきました。奨学生になってからいろんなサークルや学会やボランティア活動などを参加できるようになりました。奨学金をいただいてからアルバイトのシフトをだいぶ減らして、その変わり交流イベントに参加するようになりました。すごくいい経験でした。いろんな人と出会い沢山友達を作りもっともっと日本の生活を感じることができました。今年も国際学会に参加することもできました。感謝

しております。

クラブの例会に参加するのは毎月一つの楽しみです。普段、学生以外の人と触れ合いする機会はないので例会の時はチャンスだと思ってます。日本で一人暮らし家族もいないのでみなさんは家族見たいです。お父さんでありおじいちゃんであり。一緒に食事しながら会話するのも楽しいです。カウンセラーがいて例会に参加できてすごく心強いです。ロータリー米山奨学生にならなかつたらこういう経験を体験できなかったでしょう。やはり奨学金というのはお金の形だけではなく精神のサポートになれたらいいですね。

まだまだ半年があるのでみなさんともっと深い関係を作れたらいいなと思ってます。クラブのみなさんだけではなく奨学生同士と他のロータリアンも。最近修士論文で忙しいのでばたばたに見えるかもしれないが頑張ります。



### 出席報告 荒井孝典委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
55名	34名	21名	0名	2名	65.45%

### ニコニコボックス 大澤 清委員

入金計 ¥28,000 累計 ¥636,000

誕生祝御礼《ご夫人》本橋会員

クラブから御見舞い金を頂きました。有難うございました。 海老原会員

お見舞いありがとうございました。 島田・白井・大澤・小島・田上 各会員

本日は、米山奨学生レンゴゲニさんが卓話を致します。また、クラブより御見舞いを頂きお礼申し上げます。

熊谷会員

米山奨学生レンゴゲニさん、卓話宜しく願います。 松崎会員

レンゴゲニさん、卓話宜しく願います。また本日もスムーズな進行にご協力お願い致します。 石井会員

今年の鷲神社のお酉様は中止になりました。 青木(清)会員

隅屋さんに褒められました。 松坂会員

前回早退しました。 大塚会員

例会欠席しました。 鈴木(茂)・山野井・五木田(益) 各会員

会報委員会 二本松恭行委員長 亀崎徳彦副委員長 本橋美章委員